

こなべたかい 小鍋立ての会

御嶽堂地区砂原峠「日向池」の水質を改善するため「いかだ式湖沼浄化装置」を5年計画で製作しており、今年で4基を設置しました。また遊休荒廃農地の有効活用としてそばを栽培し、毎年規模を拡大しています。昨年から子どもたちに環境問題やものづくりの楽しさを知ってもらうこと、また地域内の交流を図ろうと、子どもたちといかだづくりやそば打ち体験を行っています。

いかだづくり



役員のみなさん

代表 **田村 周** (写真中央)

歴史の街道といわれる御嶽堂砂原峠地区の自然と史跡を護り、地域の交流を深めることを目的に、平成16年「小鍋立ての会」を結成。現在会員は60人を超え、みんなが暮らしやすい地域を目指して活動しています。

市民協働によるまちづくり



発行●丸子地域協議会 〒386-0492 上田市上丸子1612番地 電話0268-42-1011 FAX43-3666 E-mail mtiiki@city.ueda.nagano.jp 印刷●大和印刷

丸子

平成20年/2008.3.16発行

地域協議会だより

- 2ページ……丸子地域協議会は…… 今までの話合いの内容
- 3ページ……地域まちづくり方針[丸子地域]の概要
- 4～5ページ…依田川リバーフロント市民協働事業(仮称)構想の概要
- 6ページ……地域で活躍する皆さん(丸子地域住民提案型事業の取組み)
- 7ページ……わがまち魅力アップ応援事業を募集
- 8ページ……丸子地域のここが知りたい・意見をお待ちしています



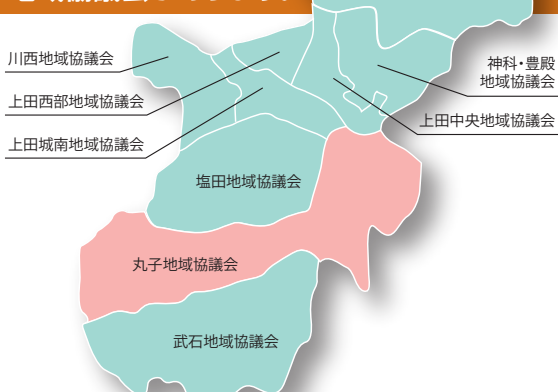
地域協議会のこれまでの話合いの内容

- 第1回▶委員の委嘱、会長・副会長の選出
 第2回▶新市建設計画の概要説明、地域内現地調査
 ★(18.12/20)「地域まちづくり方針」について諮問
 第3回～第5回▶「地域まちづくり方針」の策定協議
 ★(19.2/9)「地域まちづくり方針」について答申
 〈3ページに掲載〉
 第6回▶合併協定の合意事項の変更・地域事業振興基金
 ★(19.2/20)丸子地域市議会議員との合同会議
 第7回～第9回▶会議の進め方について意見聴取
 第10回～第15回▶「自然環境の保全と人々が共生できる地域づくり」について調査研究
 第11回・第12回▶まちづくり活動拠点整備方針
 第13回～第17回▶都市計画マスタープラン地域別構想の検討
 第14回～第16回▶地域振興事業基金の活用
 ★(19.11/21)依田川リバーフロント市民協働事業(仮称)提案の意見書を市長へ提出〈4ページに掲載〉
 ★(20.1.21)市長から意見書に対する回答
 第13回・第16回・第18回▶地域予算
 第16回▶投票区の見直し
 第16回・第17回▶地域協議会だより
 第17回▶市内温泉施設の料金統一
- 開催日
- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 第1回(18.10/2) | 第2回(18.11/6) | 第3回(18.12/20) |
| 第4回(19.1/15) | 第5回(19.1/31) | 第6回(19.2/20) |
| 第7回(19.4/18) | 第8回(19.5/17) | 第9回(19.6/27) |
| 第10回(19.7/19) | 第11回(19.8/21) | 第12回(19.9/26) |
| 第13回(19.10/26) | 第14回(19.11/7) | 第15回(19.11/21) |
| 第16回(20.1/21) | 第17回(20.2/13) | 第18回(20.3/13) |

●協議内容はホームページに掲載しています。

<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ht/jiti/kyogikai/marukokyo.html>

上田市内には9つの地域協議会があります。



丸子地域協議会は……

主に市長などの求めに応じて、丸子地域の重要事項について審議して市に意見を述べたり、協働による地域のまちづくりについて調査研究をしています。

平成18・19年度は主に次のことを話し合いました。

- ・総合計画の地域まちづくり方針(3ページをご覧ください)
- ・都市計画マスタープラン地域別構想
- ・依田川リバーフロント市民協働事業(仮称)の提案(4ページをご覧ください)

平成20年度からは

地域予算を導入、地域協議会の意見を反映し、上田市が事業実施していきます。

① 地域振興事業基金を活用した地域予算

- ・旧丸子町からの基金(積立金)の活用は……

旧市町村の統廃合により、激変緩和措置が必要と認められる事業、地域独自のイベント事業、地域資源活用事業、地域課題に対応する事業などを想定しています。

- ・新市で新たに造成した基金(積立金)の活用は……

「わがまち魅力アップ応援事業」として、各地域からの応募によるまちづくり事業などに対して支援するものです。地域協議会では対象事業かどうかの審査を行います。(丸子地域で実施していた住民提案型事業が20年度から「わがまち魅力アップ応援事業」に生まれ変わります。) 募集は7ページに掲載。

② 土木関連又は土地改良関連の市単独事業の地域予算

魅力ある地域づくりを目指して

丸子地域協議会会長 片桐 久



特色ある地域づくりを進めるため上田市総合計画の一部として「地域まちづくり方針」が策定されました。

地域協議会では、具体的な取組みを検討・協議し、地域予算を有効に使いながら市民協働のまちづくりを推進してまいります。

今月、丸子修学館高校が、31年ぶりに4度目の春の選抜高校野球大会に出場します。丸子地域にあり地域とのつながりが深い丸子修学館高校が新生上田市を代表して甲子園に出場することに誇りを持ち、地域を挙げて応援する決意とご支援・応援いただく皆さんに感謝を申し上げたいと思います。

元気に頑張る生徒に負けないよう丸子地域協議会はこれからも、魅力あるまちづくりを目指して、また分権型自治の確立に向け、市民の皆様と協力して取り組んでまいります。

地域まちづくり方針[丸子地域]の概要

地域の特色や個性を活かし
みんなで連携して良い地域をつくりましょ

地域まちづくり方針は、上田市総合計画の一部として、自然や文化などそれぞれの地域の特色や個性を活かしながら、市民と行政が連携して住み良い地域づくりを進めるための方向を示すものです。市民が自主的に進める各種の地域活動や、市民と行政との協働によって実現していくべきものも含まれた、地域と行政の共通目標としての性格を持つものです。

丸子地域協議会では、市長から諮問された丸子地域の地域まちづくり方針の内容を協議・答申しました。平成19年度はその1項目にあたる「自然環境の保全と人々が共生できる地域づくり」を調査研究し、その具体化する内容として、「依田川リバーフロント市民協働事業(仮称)」を提案しました。(4ページをご覧ください)

●軽快な交通ネットワークの整備

- ・平井寺トンネルの早期無料化や、国道152号、国道254号など国・県道の整備促進。
- ・依田川左岸連絡道路や上田地域都市環状道路等の整備。
- ・地域内を通過する車両の分散、騒音・渋滞の緩和による、安心・安全な環境の構築。



道幅を広げている国道254号

●健康×観光×自然=交流人口の拡大

- ・豊かな自然環境に加え、丸子温泉郷、信州国際音楽村、アメリカ合衆国ブルームフィールド市郡との友好提携など、丸子地域特有の資源を最大限に生かすことによる交流人口の拡大。



鹿教湯交流センター完成予想図



塩川陣場地区のワイン用ぶどう畑

●新たな産業ブランドの創出

- ・依田窪の玄関口としての役割を担う、地域内商店街へのゆとり空間の創出、顧客ニーズに合わせた商業経営ができるような商業の集積、後継者育成への支援。
- ・陣場台地の土壌特性を生かしたワイン用ブドウ畑の造成と周辺環境の整備による、新たな産業ブランドの創造。

●生涯学習活動拠点の充実と新図書館の整備

●可能性を秘めた雇用・居住・福祉の拠点整備

- ・雇用・居住・福祉において丸子地域及び市全域の拠点となることを目指した、カネボウ跡地の活用。

●未来型産業の振興と起業マインドの育成

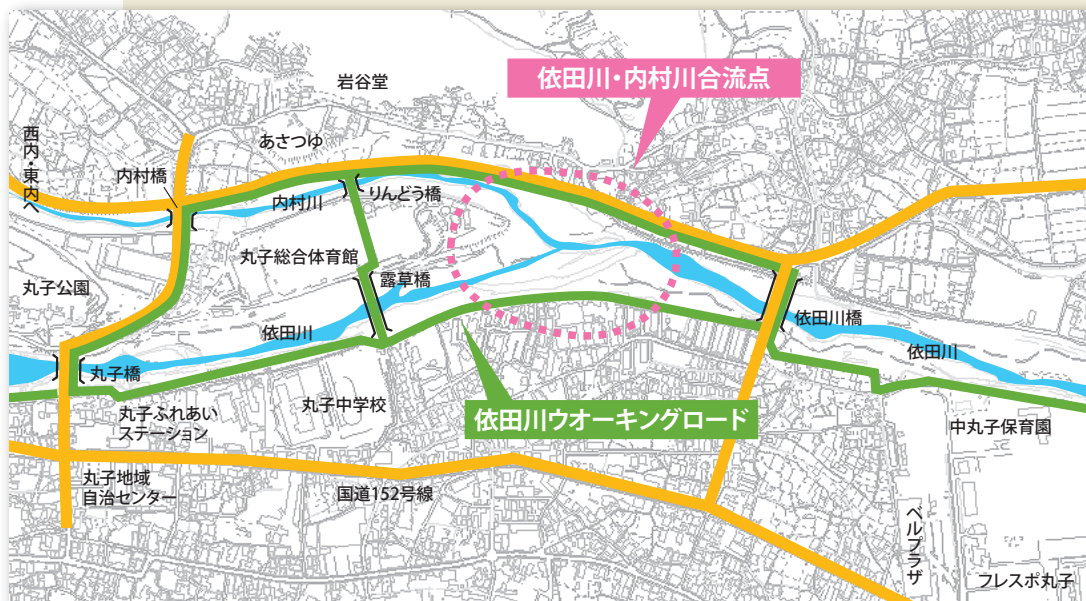
●自然環境の保全と人々が共生できる地域づくり

- ・森林や里山の保全、依田川・内村川周辺の環境整備、ウォーキングロードなど健康づくりや憩いの場の創出。
- ・子どもたちを安心して産み、育てる環境整備、地域ぐるみで子どもを守り育てる環境づくりや市民協働。

平成19年11月21日に上田市長へ意見書を提出

依田川リバーフロント市民協働事業 (仮称)

構想の概要



自然環境の保全と人々が共生できる地域づくりを目指して

構想の実現に向けて



丸子地域協議会委員
成澤 啓輔

住民の自治参加、市民協働、地域内分権等、よく言います住民の積極的な参加が大切だと思います。

リバーフロント構想は、市民協働による住民参加の水辺公園を手作りする構想です。地域協議会で検討し市に提案致しました。

大勢の皆様が、はじめから参加、設計、完成までかわり、愛着を持って触れ合うことの出来る公園となることを願っております。

テーマ

川に焦点を当て依田川・内村川・千曲川流域全体の自然や山、荒廃地など地域全体の自然環境の保全を目指し人々が共生できる地域づくりを目指します。

事業場所

依田川・内村川の合流点

事業内容

- ①住民参加による荒廃河川敷の環境整備。
- ②里山にふれ、子どもから大人まで多くの市民に親しまれる施設づくり。
- ③スポーツ施設の充実。
- ④自然の中での健康づくり。
- ⑤イベントや交流事業を進めるチームづくりと住民自治の育成。

市民協働の役割

★地域協議会では…

住民協働のまちづくりについて調査研究し提案。市民協働実行組織の立上げ支援、連携。

★市民は…

住民活動拠点に集う地域づくり実行組織を立上げ。地域協議会の提案事業について、計画段階から実行まで、住民みんなの力を結集し住民協働を推進。

★行政は…

住民活動拠点を設置。住民協働の支援・調整。予算要求・執行。

地域づくりに 「住民みんなのチカラ」 が必要です

波及効果として 委員から出た意見

依田川・内村川合流点付近

平成
20年度は

事業実施に向けた「計画づくり」を市民と行政とで連携して実施してまいります。

★大勢の住民皆様の参加をお願いします。詳しくは別にお知らせします。

★地域住民皆様の幅広いご意見をお寄せください。

丸子地域協議会
事務局

丸子地域自治センター地域振興課
電話42-1011 有線24510 FAX43-3666
E-mail mtiiki@city.ueda.nagano.jp

- 環境美化
- 自然とのふれあいによる癒し効果
- 人と人とのふれあい(コミュニケーション)
- 川、山への保全意識の向上
- 人の交流と、地域づくりチームの立ち上げ
- 他地域(都市住民)や丸子地域住民同士、家族のきずなの構築等、心豊かな健全で生きがいを持って暮らしていける環境が創出できる

- 依田川は下流市町村の大切な飲料水として利用されており、水質保全への取り組みに住民の関心をもってもらう事と下流住民に事業をPRし環境保全の必要性を理解していただく
- アレチウリの除去は地域住民の協力がなければ成果が上がらないことを体験する
- 農産物直売加工センター「あさつゆ」、周辺の橋、依田内村線の開通に見合った環境改善が進み、取り組みの成果が実感できる
- 地域住民が川に接することにより環境意識の高揚になる
- 河川公園の整備により子ども同士が接する機会ができる
- 学校教育に川での活動参加の場ができる
- 荒地の有効利用
- 河川の美化と波及による自然環境の保全
- 住民と協働による地域の活性化、組織づくり
- 住民の健康づくり
- イベントによる地域活性化と集客(人)による効果

グループ別分散会



他の地域協議会ではこんな意見書が出ています。

- [上田中央地域協議会]・中心市街地の賑わいの創出と青少年に希望と誇りを与える「ふるさと上田先人館」の創設と観光事業への利活用について
- [上田城南地域協議会]・上田市城南公民館建替えに係る複合施設としての建設推進について
- ・泉田保育園の早期新築・移転について
- [神科・豊殿地域協議会]・上田市の地域医療体制の充実について
- ・神科豊殿地域の公共交通網の整備・充実について
- [塩田地域協議会]・資源循環型施設事業に係る学習会の開催について
- [真田地域協議会]・真田地域における図書館施設整備について
- [武石地域協議会]・地域自治センターだより発行について
- ・武石地域における子育て支援施設等の建設について

★すべての地域協議会から、年度末までに意見書が提出される予定です。

地域で活躍する皆さん 丸子地域住民提案型事業の取組み

みなみ はら ろう じん かい ふ じん ぶ

南原老人会婦人部



代表 鈴木佳快代

御嶽堂南原地区の高齢の女性が集まって、毎月2回の「転倒予防のための体操教室」と、年に3回の「電子レンジを使った料理教室」を行っています。高齢になると外出する機会が減ったり、火を使う料理に不安を持つ人が多くなるため、気軽に集まって脳トレになればとこの企画を考えました。毎回講師と楽しくおしゃべりしながら、仲間と声をかけ合ったり歌をうたったりと笑いが絶えません。教室が終わった後も自宅で実践しています。

なか まる こ しも ぐみ ゆう し かい

中丸子下組有志の会



代表 佐藤 誠一

中丸子区下組地区の景観美化と危険防止のため、有志が集まって老朽化した空家内のごみを廃棄し、建物の解体のみを業者に依頼して更地に整備しました。何回も軽トラックでごみを運び出す作業は大変苦労しましたが、道に面している場所のため通行人にも感謝されました。跡地にはすいせんやチューリップの球根を植えて小さな公園をつくりました。これからは住民の憩いの場になればいいと思います。

平成19年度は丸子地域住民提案型事業の採択を受け、次の13の地域活動が実施されています。

団体名	事業内容
南原老人会婦人部	介護予防体力づくり講習会や高齢者向け電子レンジを使用したクッキング教室の開催
中丸子下組有志の会	廃屋を解体、処分し、跡地を小公園によりみがえらせる
腰越花桃の会	腰越区内(町組・向組・深山組)の道路脇の畑土手に花桃を植え管理・維持する
小鍋立ての会	いかだ式湖沼浄化装置の設置、そば栽培の拡大とその事業を通じ、老人及び青少年との交流
農研倶楽部	炭焼き体験実習小屋施設・土地造成
剣心会	剣道の普及と発展のため青少年健全育成を図る。(簡易トイレの設置)
内村振興会	西内小を中心とした陶芸やコーラス、木彫などの地域生涯学習とその展示会
陣場地区土地利用研究委員会有志の会	陣場ぶどう畑周辺にドウダンツツジを植栽し、景観整備の実施と維持管理
荻炭炭焼きを楽しむ会	炭焼き技術の伝達を図るため、炭焼き設備の充実、炭の活用を図り、寝たきり老人宅等に炭を配布など
SLOW-LIFEクラブ素浪人	河川堤防、道路脇の植樹、花木の育成、高齢者、児童と菜種、そばの収穫祭の実施など
なごみの会	高齢者・独居者のふれあい仲間づくりとして、手づくり思い出歌集の作成
戸羽マレットゴルフクラブ	手づくりマレットゴルフ場を活用し、地域住民が集まる広場にする
鹿教湯商工会	地元間伐事業後の残材処理を使用したチップをまいた遊歩道づくり

住民提案型事業の実績報告会を開きます

平成20年3月25日(火)
18時30分～(開場18時)
丸子文化会館 小ホール

- 内容 事例発表(住民提案型事業補助金活用事例:全団体)、ディスカッション
- どなたでも傍聴できます。入場は無料です。

地域で活躍されている皆さんの報告をぜひこの機会にお聞きください。

のう けん く ら ぶ
農研倶楽部

代表 **吉田 由男**

塩川狐塚地区において、昨年は遊休荒廃農地の活用として雑木を伐採し炭焼き釜をつくり、今年は作業小屋や体験小屋を設置しました。炭焼き釜に隣接させた作業小屋は何日もかけて自分たちで鉄骨を組み立てた力作であり、屋根を付けて雨風もしのげるので作業がしやすくなりました。また体験小屋に家庭で不要になった机や椅子を持ち込みました。これから子どもも大人も集まれる、地域の交流を深められるアウトドアのイベントをたくさん計画したいです。



市民の皆さんが行う活動を支援します

—あなたの地域へのおもいをカタチに—

「わがまち魅力アップ応援事業」を募集

自らが創意工夫した特色あるまちづくり事業「まちづくり事業」や、自治会による地域資源を活用した個性的な活動「ふるさとづくり事業」を支援します。

わがまちの魅力をアップしたいという夢を持って実践する皆さんからのご応募をお待ちしています。

丸子地域で実施していた住民提案型事業補助金は他地域の制度と統合しました。名称は「わがまち魅力アップ応援事業」として生まれ変わります。

個性あるふるさとづくり応援事業 (略称「ふるさとづくり事業」)

対 象 者	自治会・地区自治会連合会
対象となる事業	自然環境・景観・歴史・文化・民俗芸能など資源を掘り起こし、地域の価値を高め、又は創出し、ふるさとに誇りや夢を持つことでコミュニティの活性化を図り地域の一体感の醸成に寄与する継続性のある地域づくり事業を対象。
地 域 資 源	有形無形を問わず、1地域1テーマを登録。
対 象 経 費	原材料費・消耗品費・使用料及び賃借料等
補助限度額	150万円
補 助 率	補助対象経費の100%助成
補 助 期 間	5年以内（補助総額150万円以内）

特色あるまちづくり応援事業 (略称「まちづくり事業」)

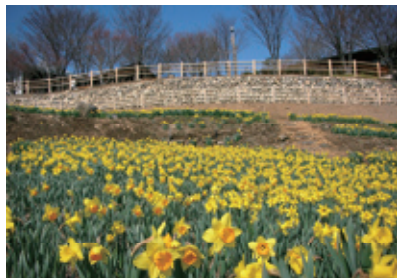
対 象 者	5人以上でまちづくりを行う市民活動団体
対象となる事業	まちづくりに熱意やアイデアを持つ市民の皆さんが、参加者を限定せずに世代間・地域間交流が促進する事業として自主的に実施する新生上田市の魅力をアップするまちづくりに寄与する事業を対象。
対 象 経 費	原材料費・消耗品費・使用料及び賃借料等
補助限度額	100万円
補 助 率	補助対象経費の100%助成
補 助 期 間	2年以内（補助総額100万円以内）

●対象となる事業は、地域協議会で審査し決定します。審査結果によっては、補助金の交付ができない場合があります。

**ご応募を
お待ちしております**

応募期間 4月1日～5月末

応募先・連絡先 丸子地域自治センター地域振興課
電話 42-1011 有線 24510



丸子の原風景

信州国際音楽村すいせん祭り

3月下旬から4月中旬に見頃を迎えます。太陽の光をいっぱい浴びたすいせんが辺り一面に広がります。

平成20年/2008.3.16発行
地域協議会だより

丸子



土屋猶子委員

Q 丸子地域自治センターの庁舎はどうなっているの？

役場が自治センターになって変わったところはどこですか？
課の名前もわかりにくいんです。

A 自治センターには、1階に市民生活課、税務課、丸子上水道課、学校教育課、2階に建設課、産業観光課（商工、農林、観光関係）、3階に地域振興課があります。文化会館には社会教育課、消防署には消防防災課があります。市民の皆さんに関係した部署は自治センターにありますので、お気軽に職員に声をかけてください。

丸子地域のここが知りたい ～センター長にお聞きします～



石子美奈委員

Q 「市民協働」によるまちづくりとは？

地域づくりに関心はあっても、なかなか活動には結びつかないですね。丸子地域に住民提案型事業補助金がありますが、これからどうなるんですか？

A 7ページのとおり「わがまち魅力アップ応援事業」を募集しています。これは市民協働によるまちづくりとして、市民の皆さんが自分達で考え活動することに対して市が補助するもので、丸子地域で成果を上げている住民提案型事業を新市で統一し、市全域に広げるものです。地域の魅力を高めるため大勢の皆さんのご応募をお待ちしています。

自治センター長
小林健一



地域づくりに関するご意見
お待ちしております。

地域のすばらしい風景(残したい風景)の
写真をお寄せください。

地域協議会だよりや市のホームページへ掲載
します。地域協議会事務局へ
お寄せください。

丸子地域協議会事務局（丸子地域自治センター地域振興課）

〒386-0492 上田市上丸子 1612 電話 42-1011 有線 24510 FAX43-3666

E-mail ▶ mtiiki@city.ueda.nagano.jp URL ▶ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ht/jiti/kyogikai/marukokyo.html>

丸子修学館高校野球部 春の選抜高校野球大会への出場おめでとうございます。

編集後記

初めての地域協議会だより、いかがでしょうか。いろんな人がいるからこそ地域。その中でより良い丸子・上田にするため、地域内外の住民の一体感が広がることに貢献したい。協議会と協議会だよりの役割のひとつです。



生田淳一委員

〈編集委員〉生田淳一／石子美奈／土屋猶子／成澤啓輔

平成19年度 丸子地域協議会委員

[会長] 片桐 久(海戸)・[副会長] 齋藤繁子(鹿教湯)・阿原孝之(下長瀬)・生田淳一(鹿教湯)・石子美奈(中丸子)・浦 芳照(八日町)・倉沢史子(中丸子)・桜井照夫(石 井)・桜井 誠(辰ノ口)・笹沢 暁(海 戸)・砂子 守(狐 塚)・高山静江(御嶽堂)・武井純雄(沢 田)・土屋猶子(海 戸)・中西国子(下和子)・中村 貢(飯 沼)・成澤啓輔(中丸子)・成澤みつ子(町組)・樋沢良一(茂 沢)・柳原幸生(下和子)